第 14 回千葉県湾岸地域渋滞ボトルネック検討ＷＧ
議事概要

１．日 時：令和 8 年11月5 日（木）15:00～15:35

２．場 所：千葉国道事務所　202 会議室

３．出席者

堤　　啓	（関東地方整備局 千葉国道事務所長）［座長］
山岡 敏之	（関東地方整備局 首都国道事務所長）
小田桐 潔	（関東地方整備局 道路部 道路計画第二課長）
山田 慎太郎	（関東地方整備局 道路部 道路計画調整課長）
渋谷 圭	（千葉県警察本部 交通部 交通規制課長）
近藤 亮	（千葉県 県土整備部 道路計画課長）
小池 雄一	（千葉市 建設局 道路部長）
湯浅 芳樹	（東日本高速道路(株)関東支社 総合企画部 総合企画課長）
飯野 健太郎（代）	（東日本高速道路(株)関東支社 千葉管理事務所　副所長）
中山 慎一（代）	（東日本高速道路(株)関東支社 市原管理事務所　副所長）
松原 仁	（東日本高速道路(株)関東支社 千葉工事事務所　所長）
渡辺 剛史	（首都高速道路(株)計画・環境部 計画調整課長）
荒川 太郎	（首都高速道路(株)計画・環境部 交通技術課長）
伊藤 稔	（首都高速道路(株)保全・交通部 交通安全推進課長）

４．議 事

（１）挨　拶

・関東地方整備局　千葉国道事務所長

（２）審　議

・将来の交通需要に対応した高規格道路ネットワーク
・湾岸地域の高規格道路における交通偏在
・成田空港「第２の開港」を支える広域道路ネットワークの充実・強化

＜委員からの主な意見等＞

■将来の交通需要に対応した高規格道路ネットワーク

・東関東自動車道を補完し、東京外環自動車道と接続する北千葉道路の早期整備が必要。
・将来の湾岸地域の交通需要に対応するには、新湾岸道路が必要。

■湾岸地域の高規格道路における交通偏在

・京葉道路ではこれまで渋滞対策を実施しているが、交通偏在により渋滞が発生。
・R8.8千葉豪雨では多数の高速道路で通行止めが発生したことから、災害への観点等から、更なるリダンダンシーの確保が重要。

■成田空港「第２の開港」を支える広域道路ネットワークの充実・強化

・京葉道路では東関東自動車道と料金格差があり、経路選択に影響、交通偏在を解消するため、　平成２８年の首都圏の新たな高速道路料金に関する具体方針に基づいた整理・統一が必要。
・激変緩和措置の一部を解除し、その料金収入を北千葉道路等の整備促進に活用するとともに、物流への影響等を考慮し、段階的な移行を図るため、５０円～１５０円の増額とすることで急激な変化とならないよう料金設定の見直しを提案。

以上